

# 日本とアメリカの紹介

## (Introductions in Japan and the U.S.)

フ・リサ (Lisa Hu)

82-271 : Intermediate Japanese I

この作文では、アメリカと日本の紹介について書こうと思う。まず、日本では人に初めて会って自己紹介をする時に、姓もファーストネームも言う。他人と目上の人に姓を使って呼ぶけれど、友達にはニックネームを使える。でも、目上の人に会ったら、敬語を使わなくてはいけない。次に、日本人はおじぎをする。目下の人の方がもっと深くおじぎをする。でも、友達と家族には、おじぎをしないで、手を振ってもいい。最後に、日本人は話している時に、あいづちをよく打つ。「ええ」や「そうですか」などと言う。アメリカでは、日本と違って自己紹介をしたら、時々ファーストネームだけ言って時々フルネームも言う。日本と似ていて、アメリカでは他人に姓を使って呼ぶが、関係が近くなったら、ファーストネームを使える。日本語と違って、英語には敬語がない。そして、アメリカ人は、人に初めて会った時に、おじぎしないで握手をする。次に会った時には、手を振ってもいい。最後に、日本と違って、アメリカではあいづちよりアイコンタクトの方が大事だ。

日本とアメリカの習慣の違うことはおもしろいと思う。でも、日本の習慣の方が少しきびしいと思う。私は、日本へ行ったことがなくて日本人の友達がないので、日本の習慣がよく分からない。国によって、恭しいジェスチャーと失礼なジェスチャーは違

う。結論として、日本とアメリカの紹介の習慣は、全然同じじゃないが、違うことはおもしろい考える。

# 日本とアメリカのあいさつ (Greetings in Japan and the U.S.)

フ・リサ (Lisa Hu)

82-271 : Intermediate Japanese I

この作文では、日本とアメリカのあいさつの習慣について書こうと思う。まず、日本人は、あいさつをして天気のことをよく話す。「寒いですね」や「いい天気ですね」などと言う。次に、日本人は、エレベーターで知っている人に会った時、あいさつをする。でも、知らない人にあいさつをしたら、その人は変な顔をされる。知らない人にあいさつすることは、あまりふつうじゃない。最後に、同じ日に二回目に会った時のことだ。日本人は、一日に、知っている人に一回目に会った時、あいさつをするが、同じ日の次に会った時、あいさつをしない。二回目は、会ったら何も言わないで、会釈をする。会釈と言うのは、少し頭を下げておじぎをすることだ。アメリカ人は、まず、関係が近かったら、天気の話をしてしない。「お元気ですか」の方がよく言う。これは、日本人と違う。次に、日本人と同じく、アメリカ人もエレベーターで知らない人に会ったらあまりあいさつしないけれど、もしあいさつをしたら、相手も変な顔しないであいさつをする。最後に、日本人と似ていて、アメリカ人は、同じ日に二回目に会ったら、あいさつせずに「Hi」などと言う。

日本とアメリカのあいさつの習慣は、似ていることと違うことがある。アメリカでは、天気の話をするのは、少しおかしいと思うが、日本のエレベーターと二回目に会

った時の習慣は、アメリカの習慣とあまり変わらないと思う。結論として、日本のあいさつとアメリカのあいさつは、全然同じじゃないが、似ていることがあると考える。

# 依頼の仕方 (How to Make a Request)

フ・リサ (Lisa Hu)

82-271 : Intermediate Japanese I

この作文では、依頼をすることについて書こうと思う。まず、日本人は、依頼をする時にためらいがちに言う。例えば、「あのう、すみませんが・・・」とよく使う。日本人は、依頼をする時に、依頼はあいまいに言って相手に内容を察してもらう。最後に、日本語では、依頼をしたら、可能否定形がよく使われる。例えば、「～てもらえませんか」と言える。敬語で、「～していただけませんか」と言える。日本人とアメリカ人の依頼の仕方は違う。まず、依頼をする時に、アメリカ人は、ストレートにお願いを求める。次に、依頼をする時に、アメリカ人は依頼の内容をよく説明するから、相手は察さなくてもいい。最後に、英語では、日本語と違い、可能否定形を使わないで可能形をよく使う。英語では、可能否定形を使うことは、少し失礼だと思う。私は、アメリカ人だけれど、依頼をする時に、ためらいがちに話す。「Um...」などと言う。でも、私は困っていることを説明すると思う。私は、可能否定形をあまり使わない。友達といっしょにふざけている時に、時々その形を使う。依頼の仕方について、アメリカの習慣と日本の習慣と、とても違うと思う。結論として、日本人はひかえめで、アメリカ人はストレートだと考える。